

# 海津市多文化共生推進計画策定に係るアンケート調査について

## 1. 日本人市民アンケート調査について

- (1) 目的  
計画策定にあたり、多文化共生に関する日本人市民の意識と多文化共生推進施策へのニーズを把握するため実施する
- (2) 対象者  
15歳以上の海津市民：2,000人（海津市住民基本台帳から無作為抽出）
- (3) 方法  
郵送による配布 → 郵送またはWEBでの回答
- (4) 調査期間  
配布：令和7年9月下旬 → 回答期限：令和7年10月末
- (5) 調査内容
- ① 個人属性
  - ② 外国人、多文化共生に対する意識
  - ③ 外国人に対する差別や偏見
  - ④ 多文化共生に向けての意識、行動
  - ⑤ 行政がすべき施策

## 2. 外国籍市民アンケート調査について

- (1) 目的  
計画策定にあたり、多文化共生に関する外国籍市民の意識、生活するうえでの情報取得の状況、日本語習得の実態、日常生活の状況等を把握するとともに、本市での暮らしやすさや多文化共生推進施策へのニーズを把握するため実施する
- (2) 対象者
- ① 特別永住者を除く外国籍市民：500人（海津市住民基本台帳から無作為抽出）
  - ② 特定技能所属機関（協力確認書提出事業所）に勤務する外国籍市民：150人
  - ③ 日本語教室生徒及びその家族：50人
- 合計：700人
- (3) 実施言語  
① やさしい日本語、② ベトナム語、③ 中国語、④ インドネシア語、⑤ ミャンマー語
- (4) 方法
- ① 郵送による配布 → 郵送またはWEBでの回答
  - ② 事業所を通じた配布 → 郵送またはWEBでの回答
  - ③ 日本語教室を通じた配布 → WEBでの回答
- (5) 調査期間  
配布：令和7年9月下旬 → 回答期限：令和7年10月末
- (6) 調査内容
- ① 個人属性
  - ② 日本人、多文化共生に対する意識
  - ③ 日常生活における情報取得の状況
  - ④ 日本語の習得状況
  - ⑤ 日常生活、社会参加、教育、子育ての状況
  - ⑥ 本市の暮らしやすさ、多文化共生施策へのニーズ